## 大腸内視鏡的粘膜下層剥離術を受けられる (当日入院、入院後下剤服用)

(当日6日間)

説明医師 説明看護師(外来) P1/2

様へ

看護師(病棟)

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
月日	月 日	月	日	月 日			
経過	入院(治療)前日	入院当日(治療前)	当日(治療後) 腹膜炎の徴候がない	治療後1日目			
目標	治療に対する心身の準備がで 前処置の必要性が理解できる	腹膜炎の徴候がない 下血がない					
検査		必要な検査は外来で終了して体重、身長測定 年後に治療を行います (連絡があるまで、お部屋					
食事	治療前日は以下の食事です □自宅で消化のよいものを 調理(繊維の多い野菜、海 草、きのこ、脂肪分の多い 乳製品などは避ける)	<ul><li>朝、昼、夕絶食</li><li>開水予防の為、水、茶、</li></ul>	スポーツドリンク可能 ―	<b>☆</b>			
<del>事</del>	口指定された検査食を購入 20 時以後絶食 (脱水予防の為、水、 茶、スポーツドリンク可能)						
		リストバンドを装着します (退院日まで) 下剤服用後、便を確認します (必要時浣腸します) 点滴の針を留置します		<b>———</b>			
察		状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります					
点 滴 •	21時下剤を4錠 服用します	中止薬以外の朝のお薬服用します 入院後持参薬、お薬手帳入院後下剤(21)を2時間					
内 服	口下剤お渡し済	治療前より消化器センター 治療前に筋肉注射をしま 肥大、糖尿病のある方は					
行動		ります。 以下の治療準備を 行います ・検査着に着替え	車椅子又はストレッチャーで帰室します トイレ歩行のみ可能です	☆ 病棟内歩行できます シャワー浴できます (週3回、病棟毎で日が 異なります)			
			便を観察します ———— 医師より説明 治療結果について	•			
説明		・治療計画について ・治療計画について ・入院生活について ・治療後の注意点に ついて 薬剤師より説明 ・持参薬確認 ・使用薬剤について	活潑結果について 看護師より説明 ・安静度について ・便の観察の必要性に ついて (下血時はナースコール)				

P2/2

- \* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください \* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。 \* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月	日		月	日		月	日	月 日		
経過	治療後 2	日目	治 療	後 3	日目	治 療	後 4	日目	退院日		
目標	腹膜炎の徴候がな 下血がない	;()							腹膜炎の徴候がない 下血がない 退院後の注意点が 述べられる		
検 査											
食事	・朝食 絶食 ・昼食から三分粥	<b>贸食開始</b>	・朝食よ	り五分弾	<b>强</b>			1	・朝食より全粥食・朝食後退院です		
<b>尹</b>				<b>M</b>			Do			_	
処 置 •									退院時にリストバンドを 外します		
· 観 察	ーー→ 点滴終了行 針を抜去し	します								1	
	状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります										
点滴	点滴をおこな	<b>います</b>									
· 内 服											
	病院内歩行で	ごきます ―							<b></b>		
行 動	シャワー浴で (週3回、新日が異なりま	71A H						•			
	が 便を観察しま	ਰ							-		
									<ul><li>● 医師より説明</li><li>・退院後の治療計画、療養</li></ul>	ŧ F	
説									の注意点について	· —	
明									看護師より説明		
									・退院後の療養生活に ついて(退院療養計画 をお渡しします)	書	

02-D12-11

2022.7.11 版